

# 「もくもく菜園」が受賞

高知エコデザイン協議会(西山彰一会長)は六日、第五回高知エコ産業大賞の選考結果を発表した。大賞(副賞三十万円)には、建設業のインタクト(香美郡赤岡町、浜口卓社長)など県内三社が共同開発した菜園キット「もくもく菜園」が選ばれた。

## 高知エコ産業大賞

同賞は、環境に配慮した製品やサービスを表彰し、エコ製品の普及を図るのを目的に平成十三年に創設。今回は十企業から十一名の応募があった。

大賞の「もくもく菜園」は、インタクト、エナジオ(高知市礼場、土居雅夫社長)、地研(同市市行寺、森直樹社長)が共同開発。廃プラスチックを再生したプランターや、ガラス瓶が原料の保水材など、各社が取り

### インタクト(赤岡町)など3社共同開発

扱う、エコな資材を組み合わせ、都会のマンションでも手軽に作れる菜園キットに仕上げた。「環境教育や食育、情操教育など多様な効用が考えられる。異業種交流の成果」と評価された。また、優秀賞(副賞十万円)にはハート(同市北金田、山岡俊文社長)の有機国際認証取得済みオーガニック繊維製品が選ばれた。表彰式は二十四日、高知市布師田の県産業振興

## 異業種交流と評価



高知エコ産業大賞に選ばれた「もくもく菜園」

センターで行われる。大賞、優秀賞以外の各賞(副賞五万円)は次の通り。

【技術賞】等厚モルタル遮水壁工法(高知丸高)【アイデア賞】木製移動式製材機MIS-8000(益製作所)【特別賞】地球にやさしい鋼製型枠専用スリーブ「メタピタスリーブ」(旭環境スポーツ施設)